学校だより　創造の校風　11月　NO15　R3，11，17

「仲間と絆を深めよう　那須の旅
～持ち物はルールと常識　おみやげは最高の思い出～」

11月８日（月）に３年生の修学旅行代替行事を行いました。２泊３日の京都・奈良から日帰りの那須ハイランドパークへと変更しての実施でした。生徒達がつくりあげた上記のスローガンの下，素晴らしい行事となりました。実は実施日一週間ほど前の天気予報は，降水確率100％で風速６メートルというものでした。それが日に日に好転し，当日はほとんど雨の影響がなかったばかりか，晴れ間さえ見ることができました。みんなの思いが通じたかのようで嬉しくなりました。

さて，３年生の皆さんは完璧でした。ルールと常識そして仲間への思いやりなど，どれをとっても見事の一言に尽きるものでした。（大型バス３台に分乗して密をさけ，感染防止対策もばっちりでしたね。）

もう一つ心が熱くなったことがあります。旅行のしおりにこんな記載がありました。「新型コロナウイルスの影響により，修学旅行が中止になってしまいました。そんな中先生方が私達のために全力を尽くしてくださり，那須ハイランドパークに行くことができることになりました。コロナウイルスの対策，守るべきルールを常に心に留め，行動するようにしましょう。例年とは少し違う形になりましたが，行かせていただけることことに感謝し，思う存分楽しみましょう！」さらに，帰校後の解散式直後に，「行かせていただきありがとうございました。」という言葉を生徒から職員にいただきました。冒頭，心が熱くなったと書きましたが，その言葉では足りないほど感無量でした。適切な言葉が見当たらないのですが，先ほどのしおりの表現を借りれば「全力を尽くして，何とか旅行に行かせてあげたい」と思わせる生徒達なのだと感じましたし，逆に感謝するのは私達職員の方だと思いました。

今回生徒達が具現化してくれた「周囲への感謝の心，思いやる心，ルールやマナーの遵守」等は家庭教育と学校教育の両輪で育まれていくものだと思います。改めてこれまでのご家庭でのご指導等に感謝いたします。

「ありがとうございました。～二者･三者面談終了～」

昨日，二者・三者面談が終了しました。お忙しい中足をお運びいただきありがとうございました。３年生は私立高校受験校の決定等，進路選択の時期でもあり，夏休みに引き続き２回目の三者面談となっていますことへのご理解とご協力に感謝いたします。面談を通して学校生活や家庭生活，交友関係や進路関係などを個別にお話することにより，今後の生徒の成長のプラスになるよう努めていきたいと思います。

【１，２年生】

これまでの学習や生活を振り返り，さらに意識を高めて今後の学習や生活の充実を図ってください。

【３年生】

私立高校の受験校決定等，進路選択の重要な時期です。今の努力や我慢が４月からの新しい生活に力を与えてくれます。苦しさから逃げずに，悔いのない選択ができるよう自分と向き合いましょう。先生達が精一杯応援します。

「文化部も頑張っています」

前号では運動部の活動を市新人戦特集としてご紹介しました。

本校の文化部も頑張っています。まず，吹奏楽部。夏のコンクール以降なかなか発表の場がありませんが，日々熱心に練習に励んでいます。早く美しい音色を聴きたいですね。次に，美術部。校内の環境に活気と潤いを与えてくれる作品作りに励んでいます。市新人戦応援企画の作品をご紹介します。